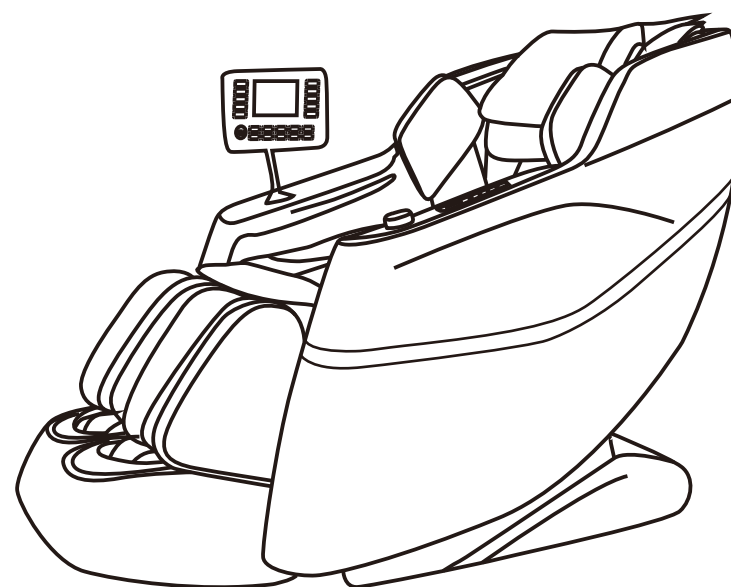




製品モデル:JP3380



本製品をご使用の前に、本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
今後の参考のために取扱説明書を保管してください。

もくじ

安全注意事項	1-4
各部品名	5-7
（一）外観構造	5
（二）タブレット	6
（三）ボタン説明	7
使用前準備	8-14
（一）使用方法	6-9
（二）ミニリモコン説明	10
（三）スマート音声機能	11
（四）置き場所について	12
（五）搬入、移動の方法	13
（六）取付方法について	14
よくある問題と解決方法	15
製品仕様	16



製品パラメータと仕様

パラメータと仕様

製品モデル	JP 3380
定格電圧	110V-
定格周波数	50Hz
定格出力	120W
工作时间	デフォルト20min、10-15-20-25-30minを選択できます
実行基準	GB4706.1-2005 GB4706.10-2008
絶縁クラス	I類
商品のサイズ	1500X740X1070 mm (長×幅×高)
リクライニング最大サイズ	1710X740X800 mm (長×幅×高)

安全注意事項



- ご使用の前に本製品の「安全注意事項」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに記載されている注意事項は、製品を安全かつ適切に使用し、製品、使用者、および他者に危害や損傷を与えることのないようにするための方法を示しています。
- この注意事項は、不適切な操作によって危害や損傷を及ぼす可能性のある大きさや重さによって、[警告]と[注意]の2つの提示方法で区別しています。コンテンツ関連のセキュリティは重要であり、必ず遵守してください。

	誤って操作した場合、使用者に重大な傷害を与える可能性があります。
	誤って操作した場合、使用者にけがや物損をさせることがあります。 ※物損とは、家屋や財産、家畜やペットなどに関する損害です。

【図例】

	このマークは警告や注意を知らせるものです。 (左の図は一般的に警告または注意を加えて使用します。)
	本マークは禁止内容を告知するものであり、図中は具体的な禁止内容の記述である。 (左の図は取り外し禁止)
	本マークは、強制または必須であることを知らせるものです。

- お読みにになった後は必ずご利用者の目に触れる場所に保管してください。

警告



- 発煙異音が発生した場合(異常状態)ただちに電源を切り、安全を確認した後、販売店に修理を依頼してください。ご自分で修理されるのは危険ですので厳禁です。



- 本体内部に浸水
- 本体内部に異物が落ちた。
- 大きな転倒、つまずき、本体の破損。

注意



- 使用中に体に異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。
- 本製品は、傷害事故を避けるため、平らな場所で使用してください。
- 本製品を使用する前に、怪我を避けるために電源スイッチが正しく動作していることを確認してください。

安全注意事項

警告



以下の方は使用できません：
血栓症（血液疾患、重度の動脈瘤、急性静脈瘤）、あらゆる種類の皮膚疾患または皮膚感染症（皮下皮疹を含む）。



以下の方は、マッサージチェアを使用する前に医師にご相談ください。
電磁波の影響を受けやすい方、体内に医療機器を埋め込まれている方。
悪性の腫れや痛みのある方。
心臓疾患のある方。
妊娠中または生理中の女性。
糖尿病および末梢循環障害のある患者。
知的障害者。
強制
マッサージ部位に外傷のある方。
体温が38℃を超える発熱があり、例えば、急性炎症（腸チフス、高血圧）。
重症で体力が低下している方。
骨折または急性骨痛の患者。
筋挫傷や筋肉障害のある患者。
器具の表面に熱がある人、熱に弱い人は、器具の使用に注意が必要です。
体調のすぐれない方、気分がすぐれない方、静かにしている必要のある方は慎重にご使用ください。

本製品のマッサージコースは15分間で、同じ部位を連続してマッサージすることは避けてください。継続して使用する場合は、筋肉や神経系を過度に刺激しないよう、30分以上の間隔をあけてください。

警告



体が濡れた状態では、感電事故や機械故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。



感電事故や機械故障の発生を避けるため、本製品を水、液体に浸したり、浴室などの湿気の多い場所に置いたりしないでください。



周囲に人やペットがいないことを確認してから操作してください。



感電、火災事故、機械故障の恐れがありますので、本製品および電源ケーブル、タブレットリモコンなどの部品をお客様ご自身で取り外したり修理したりすることは絶対に禁止してください。電源ケーブルが破損した場合は、勝手に取り外して交換することは禁止されており、メーカーまたは資格を持った専門業者に修理または交換してもらう必要があります。



損傷した電源ケーブルは使用できません。
電源ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、巻き付けたり、傷つけたりしてはいけません。電源ケーブルに重い物をぶら下げてはいけません。損傷した電源ケーブルを使用すると、感電、ショート、火災の恐れがあります。

よくある問題と解決策

よくある問題と解決策

以下の点検を行っても異常がない場合は、事故防止のため直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜くとともに、お買い上げの販売店またはお近くのお客様相談センターへご連絡ください。

状態

原因と対処方法

作動中の音

もみ動作中のモミ玉と布の摩擦音。
マッサージ玉昇降、もみ動作中の音
空気圧の音
ポンプの音
エアー排気音
リクライニング昇降の音

構造上避けられない「異常ではない」

マッサージ中でもモミ玉が途中で止まってしまう。

モミ玉に無理な力が加わると、動かなくなりま
す。ご使用の際は体を少し起こすか、背もたれ
を少し起こしてください
(特に体重100kg以上の方はご注意ください)

リモコンのボタンを押しても正常に動作しないまたは電源が入らない。

以下をチェックしてください。
1、電源プラグは完全にコンセントに差し込ま
れていますか？
2、本体後部の主電源スイッチは入っています
か？

電源ケーブルと電源プラグが異常に発熱しています。

すぐに使用を中止してください。

販売店またはアフターサービスセンターに
ご相談ください。

サービス担当者以外による取り外しや修
理は行わないでください。

検査後、異常がある場合はただちに使用を中止してください。

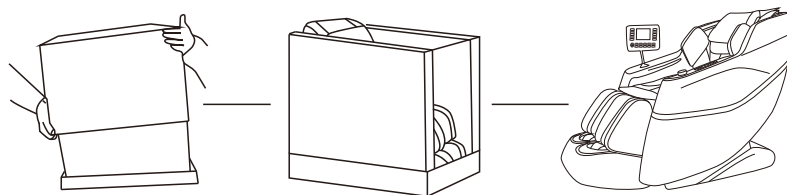


マッサージチェア取付

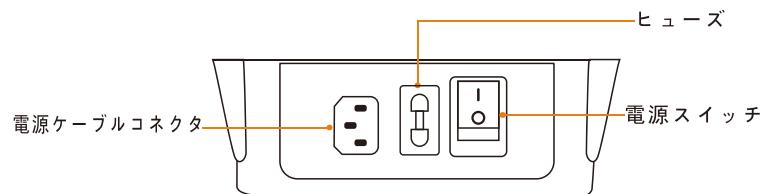
取付方法

マッサージチェア開梱

外箱を上を持ち上げ、固定柱を取り外し、説明書と電源ケーブルなどの付属品を取り出します。



箱を開けたら、マッサージチェアの後ろ側の下にある電源スイッチを探し、電源ケーブルを接続してスイッチを入れれば、マッサージの準備は完了です。



付属品の取り付けが完了した後、電源プラグを電圧110Vコンセント内に挿入し、電源スイッチをオンにし、タブレットリモコンを起動して使用できます。

メンテナンス方法

汚れた革やプラスチック部分をきれいにするには、以下の手順に従ってください。

1. 電源を切り、電源プラグを抜きます。
2. 乾いた柔らかい布を水か3%~5%の中性洗剤を含ませたお湯に浸し、よく絞ります。
3. 革の表面の汚れを拭き取ります。
4. 乾いた布でもう一度拭きます。
5. 自然乾燥させます。

注意事項

- ・アルコール、シンナー、ガソリンなどの薬品で洗わないでください。
- ・ドライヤーで表面を乾かさなでください。
- ・製品の生地にアイロンをかけないでください。
- ・メンテナンスの際は、必ず電源プラグを抜き、濡れた手で抜き差ししないでください。
- ・長時間使用しない場合は、ほこりを避けるためにカバー(持参する)を使用してください。



安全注意事項



警告

マッサージチェアの角度は、自動プログラム中に自動的に変わります。ケガを避けるため、隙間や隙間に近づかないでください。

AC110V以外の電源は使用しないでください。感電、ショート、火災事故を避けるため、電源ケーブルを製品に巻き付けしないでください。

怪我や故障の原因となりますので、子供を本製品に乗せて遊ばせないでください。

背もたれやシートの調整時やレッグリフトの調整時には、フットレストの後方や下方に他の人やペット、物がないことを確認し、ケガ防止のため、調整中に背もたれやシートの隙間、背もたれとアームレスト、アームレストとショルダー、シートやアームレストの下のカバーなどに手や足など体の一部を入れないでください。

肌を傷める恐れがあるため、裸で使用しないでください。

怪我や事故を避けるため、本製品は必ず本取扱説明書に記載された目的に使用し、フット部分やアームレスト部分に直接座らないでください。

怪我や事故を避けるため、縫製品が外れていたり、破損している場合は使用しないでください。



注意



使用しないときや使用中に電源が切れたときは、再通電時の漏電、感電、火災の原因となりますので、すぐに主電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

長時間使用しないときは、主電源スイッチを切ってください。



感電の恐れがあるため、濡れた手でコンセント、プラグ、電源ケーブルに触れないでください。



お手入れの際は、火災や感電の原因となりますので、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜くときは、無理に引っ張らず、プラグをつまんで抜いてください。



食後、飲酒後すぐに本製品を使用しないでください。体の調子が悪くなる恐れがあります。

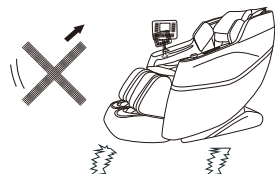
故障、誤動作、感電、火災事故を避けるため、電源ケーブルやタブレットリモコンケーブルに重いものを掛けたり、タブレットリモコンに外部衝撃を与えたり、落としたりしないでください。火元や暖房器具の近くで使用したり、床暖房などの床上で使用しないでください。

火災の原因となりますので、使用中は喫煙しないでください。

⚠ 安全注意事項

⚠ 注意

- ケガや事故の原因となりますので、生地を強く引っ張ったり、ナイフや鋭利なもので生地を削ったりしないでください。
- 電源ケーブルやタブレットリモコンを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 誤動作や故障の原因となりますので、タブレットリモコンに外部衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- 感電、ショート、火災事故の原因となりますので、電源ケーブル、電源プラグが損傷しているとき、コンセントが緩んでいるときは本製品を使用しないでください。
- 怪我の原因となりますので、フットレストを昇降ときに指を隙間に入れないでください。
- 怪我や機械の故障の恐れがありますので、各動作中の部品に外部衝撃を与えないでください。
- 眠ったまま使用しないでください。無意識に使用すると、けがや体調不良を引き起こす可能性があります。
- フローリング、カーペット、傷つきやすい地面などでは、ローラーの方向に引きずらないでください。
- 移動後は床を傷つけないように静かに置いてください。



⚠ 注意

本製品は、一般家庭での使用のみを目的としており、それ以外の場所では使用しないでください。

本製品を毛布などで覆ったまま使用しないでください。機械内部の温度が高すぎて火災事故が発生する恐れがあります。

電源プラグとコンセントが正しく接続され、ごみが付着していないことを確認してください。感電、ショート、火災の危険があるため、電源タップは使用しないでください。

人身事故や機械の故障を避けるため、本体や脚部に重いものを乗せたり、踏んだり、立ったりしないでください。

製品の変形や故障、火災事故を避けるため、発火源や可燃物の近くで使用しないでください。

製品変形、機器故障、火災事故の原因となりますので、石油□ガスなどの化学薬品の濃度が高い環境では使用しないでください。

本製品を有機溶剤、アルコール、殺虫剤などで拭いたり吹きかけたりしてはいけません。機械にひびが入ったり、感電、火災事故の原因になります。

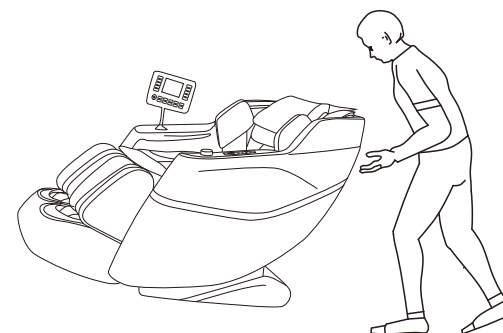
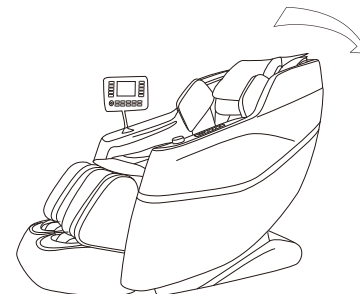
使用中には児童または知的障害者を近づけないでください。傷害事故の恐れがあります。

体の不自由な方は、本製品を使用しないでください。体の不調やけがの恐れがあります。

マッサージチェア取付

搬入と移動方法

- 移動するときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 移動する前に後輪が地面につくように椅子の背もたれを押してください。
- 床を傷つけないようにマットなどを敷いてからマッサージチェアを移動してください。



⚠ 注意

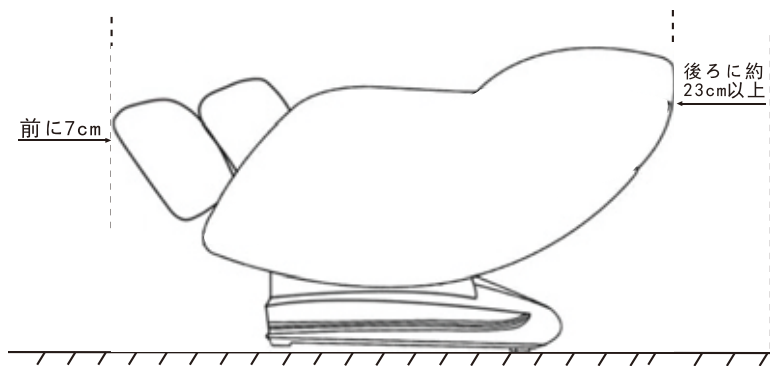
- 通路が90cmより狭いと、マッサージチェアをうまく運べません。
- マッサージチェアがうまく運べない場合は、購入した販売店に連絡してください。
- マッサージチェアは重いので、搬入移動時に落とさないように注意してください。
- 人を乗せたままマッサージチェアを動かさないでください。
- マッサージチェアはコンセントから電源プラグを抜いてから動かしてください。
(電源プラグが破損し、火災や感電の原因になります。)



マッサージチェア取付

置き場所について

マッサージチェアがリクライニングした時に壁や物に当たらないように、前に7cm、後ろに約23cm以上のスペースを確保してください。



マッサージの準備ができたなら、マッサージチェア周りのスペースを確保してください

⚠ 注意

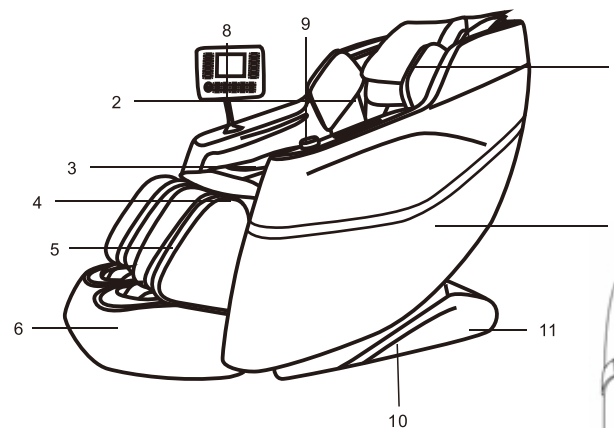
- 浴室やサウナなど湿気の多い場所では使用しないでください。
- 平らで滑りにくい場所に置いてご使用ください。
- ほこりの多い場所、周囲温度の高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど高温になる場所で使用しないでください。
- タバコや火気のあるものはマッサージチェアに近づけないでください

各部品名

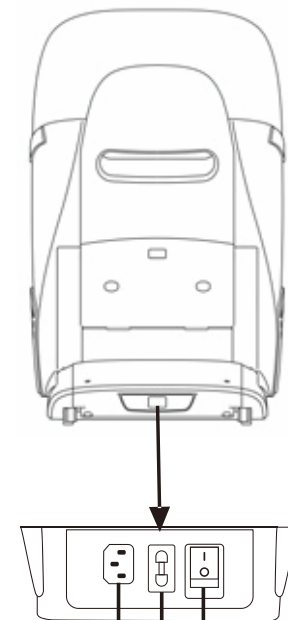


外観構造

▲ 本体には自動体型検出機能がありますので、電源を入れるときはリラックスして横になってください。



- | | |
|----------|-------------|
| 1、ヘッドレスト | 8、タブレットリモコン |
| 2、ショルダー | 9、ミニリモコン |
| 3、アームレスト | 10、サイドASSY |
| 4、座シード | 11、底ベース |
| 5、ふくらはぎ | |
| 6、足部 | |
| 7、ライド | |



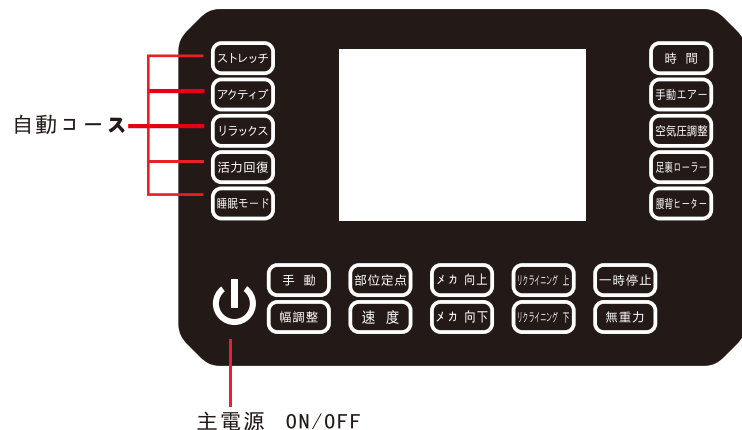
電源ケーブルコネクタ

ヒューズ3.15A

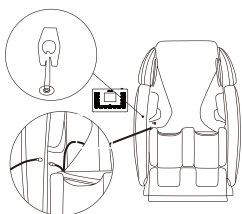
電源スイッチ

使用方法

タブレットリモコン



タブレットリモコン 取付説明



- 右側の手すりのネジの位置にタブレットリモコンブラケット固定台を置き、タブレットリモコンブラケットの底部をネジで締めます。
- 右側のタブレットリモコンの座コネクタを探し、タブレットリモコンのコネクタと座コネクタを接続し、締めます。
- タブレットリモコンをタブレットリモコンブラケット固定台に置き、タブレットリモコンの取り付けを完了します。
- マッサージチェアやタブレットリモコンに水や液体をかけないでください。
- 濡れた手で操作しないでください。
- タブレットリモコンの上に座ったり、落としたり、タブレットリモコンを踏んだりしないでください。また、タブレットリモコンのケーブルを無理に引っ張ったりしないでください。
- 液晶モニターやタッチパネルを尖ったものや硬いもので押さないでください。(破損の原因となります)

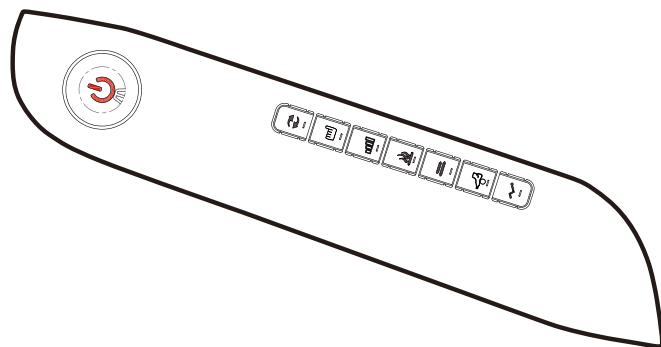
スマート音声機能

Ai 音声制御 マッサージチェア 機能

Ai 音声でマッサージチェアを操作するには、「Xin chào ghế mát xa」と言ってマッサージチェアを起動させ、対応する音声コマンドを言えば、次の音声コマンドに従ってマッサージチェアを操作できる。

	Xin chào ghế mát xa	Chào bạn
1	Mở máy	Ok, mở máy
2	Tắt máy	Ok, tắt máy
3	Mát xa chuyên sâu	Ok, mát xa chuyên sâu
4	Mát xa cổ vai	Ok, mát xa cổ vai
5	Mát xa nhẹ nhàng	Ok, mát xa nhẹ nhàng
6	Mát xa eo hông	Ok, mát xa eo hông
7	Mát xa trị liệu	Ok, mát xa trị liệu
8	Không trọng lực	Ok, không trọng lực
9	Bật xông nhiệt	Ok, bật xông nhiệt
10	Tắt xông nhiệt	Ok, tắt xông nhiệt
11	Mở túi khí	Ok, mở túi khí
12	Tắt túi khí	Ok, tắt túi khí
13	Nâng ghế lên	Ok, nâng ghế lên
14	Hạ ghế xuống	Ok, hạ ghế xuống
15	Bật bluetooth	Ok, bật bluetooth
16	Tắt bluetooth	Ok, tắt bluetooth

注: 音声機能を起動するときは、標準語を使用し、適度な速さで話し、見出し語に合わせて話す必要があります。音声命令を出す: マッサージチェアに音声応答がある時、音声指令が実現したことを説明する、マッサージチェアに応答がない時、音声指令を再発行する



	自動コース このボタンを押すと自動プログラムが切り替わり、体調に合わせて「リラックスマッサージ、肩首マッサージ、腰背マッサージ、タイ式マッサージ、睡眠モード」のいずれかのマッサージプログラムが切り替わります。
	手動コース このボタンを押すと手動プログラムに入り、もみ、もみ叩き、叩き、タップ叩き、指圧、推拿の6種類のマッサージ手法を切り替えることができます。
	マッサージの強さ調整ボタン このボタンを押すと3段階のマッサージの強さを調整できます。
	ヒーターボタン このボタンを押すと加熱がオンまたはオフになります。
	エア空気調整ボタン このボタンを押すと3段階のエア空気の強さを調整できます
	足裏マッサージボタン このボタンを押すと足裏マッサージがオンまたはオフになります。
	無重力ボタン このボタンを押して無重力マッサージ状態を起動し、マッサージチェアは完全にリラックスしたマッサージ姿勢を起動し、リクライニングの状態に入り、体のストレスを解放し、筋肉をリラックスさせます。もう一度ボタンを押して、無重力を終了します。
	電源ボタン 電源を入れてロックを解除した状態で、このボタンを押すとマッサージチェアの体型検査が始まります。自動プログラム「リラックスマッサージ」を行い、このボタンを押して機能をオフにします。マッサージチェアのデフォルトの稼働時間は20分です。リクライニングの角度は回転式で調節できます。

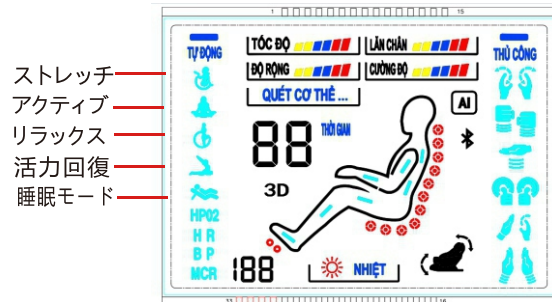
タブレットリモコン説明

按键	按键功能	按键	按键功能
	オン/スタンバイ 電源を入れてロックを解除した状態で、このボタンを押すとマッサージチェアの体型検査が始まり、自動プログラム「ストレッチ」が実行され、このボタンを押すと機能がオフになります。マッサージチェアのデフォルトの稼働時間は20分です。	リクライニング 上	リクライニング上昇ボタン このボタンを長押しすると、リクライニングが上昇状態になり、自分の好きな位置まで上昇したら、ボタンを放して上昇を止めます。
	自動コース このボタンを押すと自動プログラムが切り替わり、体調に合わせて「ストレッチ、アクティブリラックス、活力回復、睡眠モード」のいずれかのマッサージプログラムが切り替わります。	リクライニング 下	リクライニング下降ボタン このボタンを長押しすると、リクライニングが下がった状態になり、自分の好きな位置まで下がったら、ボタンを放して下がるのを止めます。
手 動	手動コース このボタンを押すと手動プログラムに入り、もみ、もみ叩き、叩き、タップ叩き、指圧、推拿の6種類のマッサージ手法を切り替えることができます。	一時停止	一時停止ボタン マッサージを一時停止する、マッサージを再開する。マッサージを一時停止した状態で、人差し指を健康検出センサーに当てて心拍数を検出することができ、検出が完了すると画面に心拍数が表示されます。
速 度	速度ボタン 手動コースに入った後、このボタンを押すとメカのマッサージ速度を切り替えることができ、全部で3段階のマッサージ速度を切り替え、サイクル的にマッサージ速度を切り替えます。	部位定点	メカ部位定点ボタン マッサージする時に、メカが任意の部位に行った後、このボタンを押してメカが定点の部位をマッサージし、再びメカが位置する部位を1回押して上下にマッサージし、3回押す時に全行程をマッサージする。
幅調整	メカ幅調節ボタン メカを手動モードにすると、このボタンを押してマッサージ幅を切り替えることができます。もみともみ叩きマッサージするときは、マッサージ幅を切り替えることができますのでご注意ください。	無重力	無重力ボタン このボタンを押して無重力マッサージ状態を起動し、マッサージチェアは完全にリラックスしたマッサージ姿勢を起動し、リクライニングの状態に入り、体のストレスを解放し、筋肉をリラックスさせます。もう一度ボタンを押して、無重力を終了します。
手動エア	手動空気圧ボタン このボタンを押すと肩、腕、脚のエアバッグがオンになります。画面の対応するアイコンが点灯すると、現在のエアバッグがオンになったことを意味します。	時 間	タイムボタン このボタンを押してマッサージ時間を調整します。一回の押しで5分、最大30分まで調整し、30分になったらもう一度押しで5分に変えます。
空気圧調整	エア空気調整ボタン このボタンを押すとエア空気の強さを調整できます、3段階の強さの選択があり、サイクル的にマッサージの強さを切り替えます。	腰背ヒーター	腰背ヒーターボタン このボタンを押すと腰背の加熱状態をオンにすると、画面に対応するアイコンが点灯。もう一度押しで機能をオフにすると、アイコンが消えます。
メカ向上ボタン	メカ上ボタン 手動コースにすると、メカは定点状態になり、上ボタンの長押しでメカの走行を制御できます。	足裏ローラー	足裏マッサージボタン このボタンを押すと足裏マッサージがオンまたはオフになります。
メカ向下ボタン	メカ下ボタン 手動コースにすると、メカは定点状態になり、下ボタンの長押しでメカの走行を制御できます。	--	---

注：自動コースの「リラックス」コースは、デフォルトでは使用後にリセットされるので、「オン/スタンバイボタン」を押してリセットできます。

液晶画面メニューの説明

自動コースボタンを押して、適切な自動マッサージコースを選択してください。



画面左上のアイコンは、10種類の自動コースを表しています：

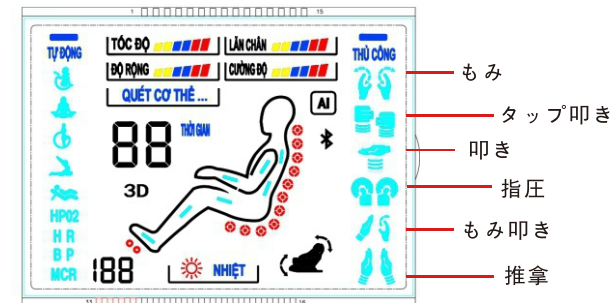
- ストレッチには2つの自動プログラムA1, A2（凝り固まった筋肉をほぐす、強さは中）
- アクティブには2つの自動プログラムB1, B2（筋肉痛を和らげる、強さは強め）
- リラククスには2つの自動プログラムC1, C2（リラククスマッサージに適し、強さは弱め）
- 活力回復には2つの自動プログラムD1, D2（筋肉痛を和らげる、強さは中）
- 睡眠モードには2つの自動プログラムE1, E2（血液循環を促進する、強さは弱め）

注: マッサージチェアをONにすると、「滴、滴、滴」の3音が肩検出に入り、このとき、「上、下」ボタンを押したままにして、肩の位置を調整できます。離すと、「滴、滴、滴」の3音が鳴った後、デフォルトで最初の自動プログラム「ストレッチ」に入ります。

自動モードでも使用できる機能は次のとおりです：
足裏ローラーボタン、無重力ボタン、腰背加熱ボタン、リクライニング上昇ボタン、リクライニング下降ボタン、タイムボタン、エアー調整ボタン、手動エアーボタン。

手動コース

手動コースボタンを押して、手動マッサージコースに入ります



「手動」ボタンを押すとマッサージの手法が切り替わります
画面左上は現在のマッサージ手法です。

手動に入ると、すべての機能を調節することができ、タブレットリモコンのボタンの説明に従って操作します。

Bluetooth接続手順

携帯電話のBluetooth機能をオンにしてBluetoothを検索し、本機のBluetooth (Massage)を見つけ、ペアリングに成功しました 携帯電話の音楽のスイッチを入れ、再生を開始する。